



“鴨川探検！再発見！”見聞録

～第30弾「水辺の野鳥観察会」の巻～



“鴨川”の魅力を再発見し、川への理解を深め、河川愛護や自然環境保全への関心を広げるために企画しました“鴨川探検！再発見！”のシリーズ第30弾「水辺の野鳥観察会」を開催しました。

鴨川に飛来する野鳥たちについて勉強してから、フィールドスコープや双眼鏡で野鳥を観察しました。前夜の雪がうっすらと残る冷え込んだ曇り空で、野鳥たちが姿を見せてくれるか心配でしたが、1時間ほどの野外観察で、ユリカモメやキンクロハジロなど、21種類もの野鳥を観察できました。

●事前説明(京都土木事務所にて)



鴨川にはどんな鳥がいるのかな？



オナガガモ



マガモ



たくさん見つけてみよう



いちばん近づいてきた鳥は...

●野鳥観察会(北山大橋周辺)



ユリカモメ

カメラに気づいた(?)
アオサギ



①

②

●まとめ

観察した野鳥、なにがいた？

21種類いました

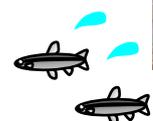


アオサギ、ムクドリ、オナガガモ、マガモ、キンクロハジロ、コサギ、カイツブリ、セグロセキレイ、ユリカモメ、トビ、スズメ、キジバト、メジロ、ヒドリガモ、ハクセキレイ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、ドバト、コガモ、キセキレイ、ヒヨドリ



コサギ

コサギが小魚をとっていました



■日時 平成25年2月17日 日曜日 午前10時から12時まで(天候 曇り)

■場所 鴨川北山大橋周辺(及び京都土木事務所)

■参加者 子ども(小学生)10名、保護者7名の計17名

[講師: 日本野鳥の会京都支部]

